

中京都創設に向けた基本的な考え方〔たたき台〕

< 共同マニフェスト >

中京都の創設

世界と闘える「強い大都市」をつくる

- ・アイチ・ナゴヤの合体
- ・強力で唯一の司令塔

重複行政の徹底排除

- ・合理化による経費節減で減税財源を確保

国への依存から、国からの自立へ

- ・アイチ・ナゴヤで国税徴収
- ・国からの請求に基づき負担

身近でやさしい民主主義の実現

- ・市町村への権限・財源移譲
- ・地域委員会の推進

< 「大都市の自立と自治」愛知宣言 >

地域から日本のかたちを変える！

1. 地方分権改革の推進、大都市圏の自立
 - ・権限・税財源の移譲
 - ・課税自主権の強化
 - ・行財政、立法面での自立
2. 広域行政の強化
 - ・広域機能の一元化や合体
3. 住民自治の充実
 - ・地域自治組織の活性化など
4. 多様な大都市圏
 - ・自らに相応しい制度の自主的な選択

< 基本的な考え方 >

中京都の将来像

日本屈指の産業集積地である愛知と、大都市機能が集中する名古屋が合体し、一体となって自立・独立を果たすとともに、強力で唯一の司令塔のもとに二重行政を徹底的に排除しながら、道州制をも見据えつつ、世界と闘える大都市圏として発展

< 行政組織体制 >

世界と闘うための戦略を一元的・総合的、さらに迅速に策定・推進するため、愛知県と名古屋市を合体し、強力で唯一の司令塔として、「**中京都**」を創設

具体的な組織体制については、愛知宣言を踏まえて、さらに今後検討。

< 重複行政の徹底排除 >

重複行政の検証・徹底的な排除

< 国の権限・税財源の獲得 >

国からの権限、税財源の移譲を進め、域内の自立性を高めつつ、基礎自治体へ移譲